



第9回 スキマ研究会

まちスポ飛騨高山



「不登校、その先を考えるVol.2」と題して高校世代の不登校について研究しました。5回目のスキマ研究会の事後アンケートで高校生の不登校生徒が行政や福祉との関わりが小中学校よりも減少し、悩まれている保護者の方や当事者の方がいることが明らかになりました。そのため、9回目の今回は、高校時代に不登校を経験し県外の高校への進路選択

をした当事者1名と保護者2名をゲストにお呼びして、経験談をお話していただきました。後半は、参加者を交えて座談会を行い、高校世代の不登校に関して参加者が感じる違和感やモヤモヤ、この地域で求められている支援システムについて話し合い、今後自分たちがどのように関われるかについて未来に向けて話し合いました。スキマを埋める役割を担いたい人、病院の先生、現教職員、経験者、当事者の保護者らが参加しつながら、理解を深めるだけでなく寄り添う姿がありました。次回は、9/22(木)「スキマ時間の活用術」です。

活動を経ての感想

3日間という短い期間でしたが主に活動内容は取材、記事作成をしました。取材や記事を作るという初めてのことでとても緊張しました。また、読者の方が読みたくなるような質問がいいのか試行錯誤を重ねました。そして、ねこのひげの活動にも参加しました。

その時に、子どもたちと一緒に遊んでいく中で学校で嫌だったことや自分の得意なことをお話してくれました。その時にはじめて現在の子どもたちが何に苦しんでいるのかなど学校に対しての気持ちが少しはわかった気がします。子どもたちが気を許せる場所だからこそ話せることなんだろうと思いました。

3日間を通じて、地域の人の温かみやこんなにも時間や労力をかけて地元飛騨高山をさらに良い町にしようとしている人がたくさんいるのだと知り嬉しい気持ちになりました。この大切なご縁を大事にし、今回の経験をさらに良いものとするようにボランティア活動など様々なことに挑戦していきたいです。

人材育成及び研修に係る事業 インターンの受入れ インターン生紹介&感想



愛知みずほ大学 人間科学部心身保健学部 養護保健コース2年 松井里彩
趣味 読書、ピアノ、温泉
得意なこと バレーボール

活動のきっかけ

私は、大学で保健室の先生になるために学んでいます。その時に、いじめや不登校など様々な問題を抱えている児童生徒がいることを知りました。まちスポではそのように悩みを抱えた生徒の相談会などが行われていることを知り教育者ではない違う目線で子どもたちを知りたいと思いインターンシップに応募しました



今秋は親子遠足、運動会、七五三諸々が子の行事盛り沢山 田辺



娘の話題がすとぷりからなにわ男子に。女と秋の空 板屋



地域猫も高山でも増えてきた♡ 五十嵐

8月のホームページ更新 <http://machispo.org>

- 「ひだスキマ白書」掲載プロジェクト <http://machispo.org/sukimapj/>
- クラウドファンディング開始! <http://machispo.org/crowdfundinghakusyo/>
- 第10回スキマ研究会 <http://machispo.org/sukima10/>
- 第12回スキマ研究会 <http://machispo.org/sukima12/>
- 2022年9月まちスポ飛騨高山 イベント情報 <http://machispo.org/202209event/>

2022年9月15日発行(通巻103号)
発行:認定NPO法人 まちづくりスポット 発行者:竹内 ゆみ子 編集:五十嵐 浩子
〒506-0025 岐阜県高山市天満町1-5-8フレスポ飛騨高山内 TEL 0577-62-8550
事務局休館日:毎週火曜(火曜祝日の場合は水曜日)年末年始

さるぼぼコイン クレジットでの 賛助会員入会が 可能になりました! <http://machispo.org/donation>

活動を応援して下さる方を募集しています。
個人年会費 1口 ¥3,000
法人年会費 1口 ¥5,000

納入先
郵便振替 00840-9-183216 特定非営利活動法人まちづくりスポット
飛騨信用組合 松泰寺支店(普)0793442 特定非営利活動法人まちづくりスポット
高山信用金庫 駅西支店(普)0166788 特定非営利活動法人まちづくりスポット



みんなの フレスポ納涼祭

主催:まちスポ飛騨高山10周年実行委員会
フレスポ飛騨高山10周年特別企画



まちスポ飛騨高山がある商業施設「フレスポ飛騨高山」は今年でオープン10年目を迎えました。日頃、フレスポ飛騨高山をご利用くださる皆様へ感謝の気持ちを込めて、8月から11月にかけて「フレスポ飛騨高山10周年特別企画」を計画しています。

第1弾となった8月は「みんなのフレスポ納涼祭」を開催しました。まちスポのサポーターや利用会員とともに家族で楽しめる「縁日」を用意しました。新型コロナウイルス感染症の影響により、フレスポを利用する買い物客と市民活動団体の接点が薄れていた中、久しぶりにリアルでの「繋がりの場」の提供ができたことを嬉しく思います。

主催:フレスポ飛騨高山10周年実行委員会
企画:認定NPO法人まちづくりスポット
運営:株式会社一善
開催日:2022年8月14日(日) 来場者数:402名

来場された方からは、「夏らしい体験ができて嬉しかった」「家族で楽しい思い出ができた」など嬉しい感想をいただきました。

フレスポ飛騨高山10周年特別企画は今後も続きます!市民・市民活動団体・テナントなど、フレスポ飛騨高山で生まれる「繋がり」をより広げるべく、商業施設内にある「まちスポ」の強みを生かして、皆様が楽しめるイベントを計画していきます。

今後の開催については当法人の各種SNSで情報配信を予定しています。今後の情報も要チェックです。



女性のつながりサポート支援事業

ゴミについて考える日 -フードドライブ-

ご家庭で余った食材を回収する「フードドライブ」を開催しました。19日は30点、26日は130点ほどの食品が集まりました。ご参加くださった方の中には、下呂市からお越しの方もいらっしゃいました。ご寄贈いただいた食品は、「フードバンク飛騨高山」へお届けいたしました。ご参加くださった方々からは、「身近でフードロスの削減に協力できるので良い取り組みだと思う」や「まだ、余っている食品があるのでぜひ近いうちに開催してほしい」などのご感想をいただきました。

主催:認定NPO法人まちづくりスポット
開催日:2022年8月19日(金)、2022年8月26日(金)
出席者:19日6名、26日10名



未来の地域編集部 グッとくる飛騨 「第1回ライター勉強会」

2部構成で開催された「第1回ライター勉強会」。第1部では、昨年度から引き続き活動されるライターたちの交流会が開催されました。今気になる話題や、ご自身の環境の変化など和気合愛とした雰囲気の中で今年度の記事のテーマや作成スケジュールなどを話し合いました。

第2部では、新たに登録されたライターへ向けて講師の浅井葉月先生より文の構成など記事を書くために大切なことを教えていただきました。

皆さんそれぞれの発見があった今回の勉強会、「グッとくる飛騨」でまた新しい記事が投稿されるのが楽しみです。

主催:認定NPO法人まちづくりスポット
開催日:2022年8月9日(火)
出席者:5名

飛騨の暮らし 執筆:飛騨「未来の地域編集部」
生まれた時から飛騨に住んでいたり、移住してきたり。各市村の多様な住人が語る。インタビューや飛騨の暮らし。
2022年度 ライター募集中☆



箏の会一連一
いば ひろみ
居場 ひろ美さん

お琴の音色で心豊かに

今回ご紹介するのは、2021年の冬から総曲輪レガートスクエア内にあるまちなかサロンの登録団体として、「箏の会一連一」で活動する居場ひろ美さん。夏休みには、小学生対象の琴の演奏体験企画の講師も務めるなど、活動をきっかけに活躍の場を広げています。

活動のきっかけ

琴との出会いは、居場さんが25歳の時でした。琴については、素敵なイメージを抱いていましたが、なかなか関わる機会がなかったそうです。たまたま参加した会合で隣に座っていた方が琴の先生で、それをきっかけに教室に通うようになりました。以来、仕事帰りに先生の下で琴のレッスンを続けていましたが、先生が教室をやめられるのを機会に、知り合いに声をかけ、「箏の会一連一」として活動を開始することに。会の名前は「琴を好きな人が広く長くつながる」ようにと先生が名付けてくださったそうです。

まちなかサロンとの出会い

他の団体のイベントでまちなかサロンを訪れたことがここでの活動を始めるきっかけに。「第一印象で景観やガラス張りの窓、施設に魅了されました」。気になって、調べたり、知人に話を聞いたりして情報を集めた居場さん。「ここでなら琴を持ちよく弾ける」と思い、登録を決めました。

8月には、まちなかサロンの夏休み企画「和楽器『琴』に触れて簡単な曲を弾いてみよう!」の講師を担当。春頃にまちスポとやまから小学生向けのイベントの提案を受け、「音楽のよさ、生の演奏を伝えたいという想いから、私にできることならと講師を引き受けました」。

今回のイベントは、琴の説明や体験だけでなく、弾いている人も聴いている人も楽しめるようにみんなが知っている曲を選んで子どもたちに実際に演奏してもらいました。「子どもたちから、次はもっといい音を出し



たいという声も多数あり、こちらが学ぶことが多く、とても刺激になりました。

2年後、もっと早く実現できたらうれしい

「まちなかサロンは大好きな空間」と語る居場さん、今後の活動についてもお話をうかがいました。「今まで琴を通して心豊かに過ごしてこられました。その魅力をもっと広めていきたい」。これまで音楽祭、観月の会、幼稚園やデイサービスでの演奏など様々な活動をされています。

また、今後の目標についてうかがうと、「広いステージの演奏も魅力的だけれど、1つのフロアで琴を身近で間近で見たい。この施設においては、まちなかサロンだけでなく、お庭でのコンサートやギャザリングスペース全体を使ったイベントの開催、それから市役所ロビーや『とやまキラリ』でも演奏してみたい!」と、たくさんのやってみたいことを目を輝かせて話してくださいました。

まちスポとやまインターンシップ生
窪田 彩乃

ご連絡はこちらまで

▼まちスポ飛騨高山
〒506-0025 岐阜県高山市天満町1-5-8(フレスポ飛騨高山内)
TEL: 0577-62-8550 FAX: 0577-62-8580
E-mail: info@machispo.org HP: http://machispo.org

▼まちスポとやま
〒930-0083 富山県富山市総曲輪4丁目4-3(総曲輪レガートスクエア内)
TEL: 076-461-3332 FAX: 076-461-3359
E-mail: toyama@machispo.org HP: http://machispo.org

まちスポでの仕事を振り返って

ピリーム ありがとう!!

ここで誰かが「HAPPY」になれば、それも自分の「HAPPY」

富山大学に通うタイからの留学生の「ピリーム」です。大学では「材料デザイン」を勉強しています。1年半くらい前、留学生の先輩に声をかけてもらったことがきっかけで、これまで「まちスポとやま」でアルバイトしてきましたが、9月から学業に専念することになりました。

私は人と話すことが好きなので、ここで、様々なイベントに参加できました。プラとやまのまち歩き、レガートのイベント(自分の企画もありました!)がある時、多くの人たちからの話を聞きました。新しいことや他の人の経験などが勉強できました。また、イベントの計画を考える時、イベントが成功するために、データ探し、他の人の意見、材料の準備、これらのおかげで「人々の協力」が大切なことが分かりました。



最後に、私にとってはまちスポとやまのまちづくりは市民のサポートをする仕事です。世界が幸せになれるために、「人間と人間」がお互いに助け合える必要があるので、ここで誰かが「HAPPY」になれば、それも自分の「HAPPY」です。

総曲輪レガートスクエア 官民連携事業

まちなかサロンの夏休み
ハーブを知って 香りの花束 タッジーマッジーを作ろう

夏休みを過ごす小学生親子が総曲輪レガートスクエア内に咲く花やハーブを取り入れた花束「タッジーマッジー」作りを楽しみました。講師の総曲輪ハーブの会が用意したさまざまなハーブを手にとって香りの違いを確認したり、メモをとって、ハーブについて学んだりした子どもたち。自分で花壇からお花を選んで手際よく切り取ったり、親子で植物とふれあいながら、さわやかな香りに包まれていました。

開催日: 2022年7月25日(月)9:30~11:00~
参加者: 11組(小学生11名・保護者12名)
協力: 総曲輪ハーブの会



和楽器「琴」にふれて
簡単な曲を弾いてみよう

まちなかサロンの登録団体「箏の会-連-」が講師となり、琴の演奏体験を開催しました。まずは、琴について長さや形、楽譜などを学んでから、「お琴爪」をつけ、実際に「きらきら星」を練習。すぐに弾けるようになり自分の知っている他の曲も弾いてみたり、良い音がでるコツを講師に聞いて何度も工夫を重ねたりする子どもたちも。最後は2グループに分かれて合奏を行い、涼しげな音色が部屋いっぱいに広がりました。

開催日: 2022年8月7日(日)13:30~15:00
参加者: 6組(小学生6名・保護者7名)
協力: 箏の会一連一

